

(1) 事業実績報告

団体名 絵本を楽しむ会 ひだまり

事業名 妙高地域のお宝で地域に愛着と郷土愛を育み継承していく活動

項目	内容
事業の目的	妙高地区(旧妙高村)の歴史、文化、史跡、生活などの地域のお宝を「郷土かるた」にして子供たちや地域の住民にわかりやすく発信すると共に地域のお宝に誇りと愛着をもって継承していく活動を地域全体で行うことを目的とする。
事業内容	1 「妙高かるた」妙高山がみてござる(小型版)完成と寄贈先への配 [スタッフ]
	2 原画展の開催
	準備 5/14 5/18 5/19 延べ 6人
	喫茶くらら 6/1～7/26 2人
	国立妙高青少年自然の家 10/10 30周年感謝祭 2人
	妙高ふれあいパーク 11/12 前日準備 4名
	11/13～/14 妙高書院展 延べ 7人
3 妙高小学校で毎週水曜日朝の朗読時、かるた絵図の解説 私の好きなかるた選び 2年生 3枚・4年生 5枚 コメントつけて選定	
4 第2回 読み句検定 “いくつできるかな”実施 全校児童 9/1 9人	
5 「妙高かるた」遊び	妙高保育園 7/29・9/29・1/12(大型かるた) 延べ 7人
	国立妙高青少年自然の家 10/10 30周年感謝祭 2人
	妙高書院展 11/13～/14 妙高書院展 延べ 7人
6 「妙高かるた」大会(団体戦)	前日準備 12/14 4人
	関山神社社務所 12/5 参加者24人(3人×8チーム) (応援者多数) 5人
7 「妙高かるた」の販売促進活動 かるた委託 5か所 28ケース	
実施した成果	<p>1 コロナ禍により、予定していたお宝さがし遠足や、かるた絵作者の講演会等が中止となった中で、詠み句検定“いくつできるかな”の実施や、私の好きなかるた3枚～5枚選びなど子どもたちが提出してくれ、そこから次につながることを期待できた。</p> <p>2 関山神社社務所での団体戦の成功</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園園児3人のめげない頑張りにも今後を期待したい。 ・1年生3人とその母親3人が参加し、親子対戦の場もあり楽しんでもらえた。 ・家族チームが2組参加し夢中に取り組んでくれた。 ・3年生児童が3組9人、積極的に参加してくれたこと、今後の下級生への指導的立場に

<p>実施した成果</p>	<p>期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応援者、家族ぐるみの応援に熱が入ったこと。(3世代家族も) ・家族が子どもと一緒に地域のお宝を知り関心が高まったこと ・メディアの取材により、広く大会がPRできたこと。 <p>3 妙高保育園でのかるた遊びが、今後の普及の足掛かりであると確信できた。</p> <p>1/12の大型かるた遊びの時に、12/5のかるた大会に出場した3人が、リーダー的存在となって活躍していたことが、心強かった。</p> <p>(2/3のかるた遊びはコロナ禍で中止)</p> <p>4 頒布の成果</p> <p>予約を取ったことや、メディアの広報等により90%近くの頒布ができ、広く地域の宝や歴史を伝えることができた。</p>
<p>次年度以降の活動予定</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 関山神社の御開帳 5/21～6/12にあわせ「妙高かるた」の頒布と、その他のグッズで歴史や文化を伝えていく。(地元の民話を絵本に作成) 2 関山神社、社務所における「妙高かるた」大会を地域の行事の一環として定着できるように、他団体の協力を得て進めていく。

